

3.2.7 豊川流況総合改善事業

豊川における渇水時の河川流量の確保と取水の安定化を図るとともに、設楽ダムと利水施設による河川流水の総合的運用を可能にする豊川流況総合改善事業を完成させる。

豊川流況総合改善事業は、寒狭川頭首工及び寒狭川導水路を利用して、設楽ダム及び寒狭川頭首工から流水の正常な機能の維持のために必要な流量を大野頭首工上流に導水し、大野頭首工（直下流）地点において約1.3m³/secの流量確保に努める。また、河川流量等の河川情報と貯留量や取水量等の利水情報の伝達に必要なシステムの整備を行い、設楽ダムや複数の利水施設の連携による河川流水の総合的運用を図り、刻々変化する状況に応じた的確かつ効率的な水管理を可能にする。

豊川流況改善事業の施設は、豊川総合用水事業により建設された寒狭川頭首工及び寒狭川導水路を兼用して、相互に利用するものである。

表3.2.5 寒狭川頭首工・導水路の概要

施設名	河川名	位 置	形式	高さ（m）	堰長（m）
寒狭川頭首工	豊 川	左岸：鳳来町玖老勢 右岸：鳳来町玖老勢	可動堰	3.9	93.0

施設名	河川名	位 置	形式	水路断面	導水路長(km)
寒狭川導水路	豊 川 宇連川	取水口：鳳来町玖老勢 注水口：鳳来町富栄	開水路 トンネル	2R 標準馬てい型 R = 1.60m	5.4

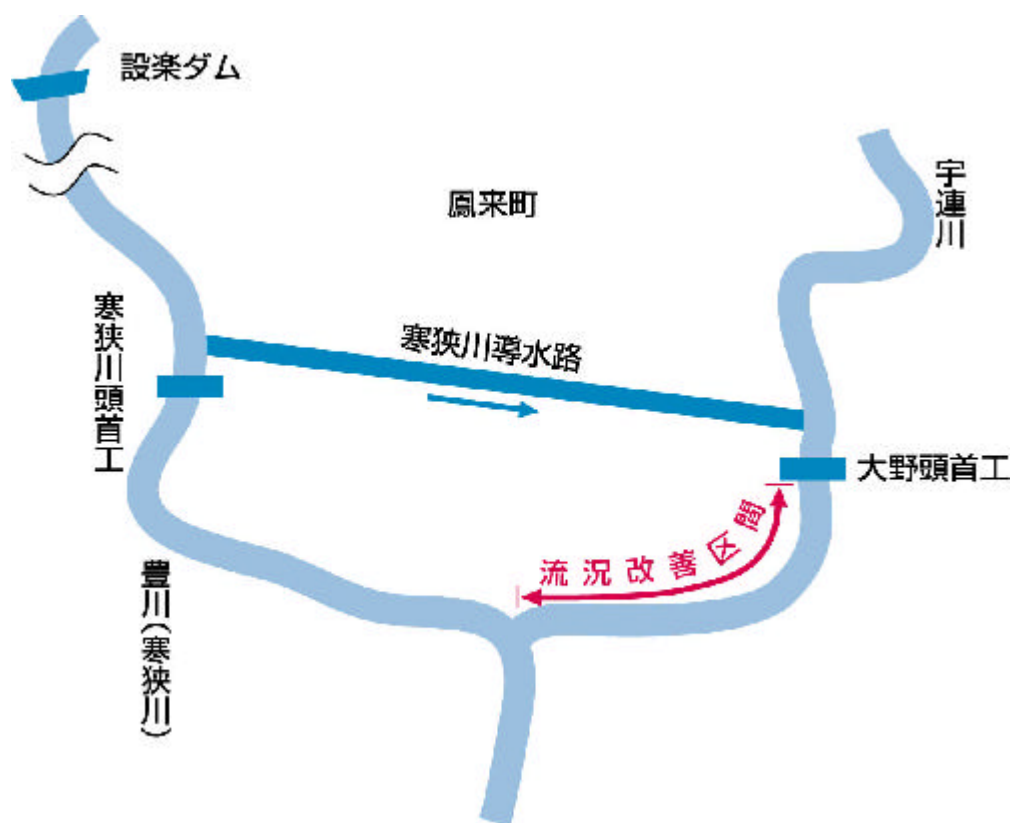


図3.2.5 豊川流況総合改善事業位置図